



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月11日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 6149 URL https://odawara-eng.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保科 雅彦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 黒澤 克彦 (TEL) 0465-83-1122
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	9,500	19.0	936	222.4	1,106	224.5	793	296.5
2020年12月期第3四半期	7,983	2.6	290	△25.7	341	△21.2	200	△30.1

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 884百万円(396.4%) 2020年12月期第3四半期 178百万円(△42.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	134.69	—
2020年12月期第3四半期	34.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	24,319	14,019	57.6
2020年12月期	23,488	13,233	56.3

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 14,019百万円 2020年12月期 13,233百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年12月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 特別配当 5円00銭

2021年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭 特別配当 5円00銭

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	33.8	600	4.8	630	△6.2	400	△11.4	67.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	6,392,736株	2020年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	500,410株	2020年12月期	507,010株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	5,889,303株	2020年12月期3Q	5,877,028株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業の設備投資など持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部地域において緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が断続的に発出され、経済活動の抑制が継続しました。

世界経済においては、米国では景気は持ち直しているものの、半導体サプライチェーンの混乱や新型コロナウイルス感染症再拡大への懸念等から個人消費や雇用者数の伸びが鈍化し、欧州では回復傾向となったものの、ASEANなどの各国においては感染再拡大により厳しい状況が続き、中国では半導体不足による生産減少や生産コストの上昇等により景気の回復テンポは鈍化し、一部では感染防止のため、入国時の待機期間が更に延長された地域もあるなど、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループを取り巻く環境では、半導体をはじめとした電子・電気部品の供給懸念や原材料価格の高騰に加え、海外での新型コロナウイルス感染症の再拡大等のリスク要因が顕在化し、経営環境は今後も不透明な状況が見込まれます。

このような状況下、当社グループは新型コロナウイルス感染症の拡大防止に最大限配慮するとともに、事業への影響を最小限にすることに努めた結果、売上高は9,500百万円(前年同四半期比19.0%増)、利益面につきましては、営業利益は936百万円(前年同四半期比222.4%増)、子会社における新型コロナウイルス対策の助成金や追加支援等により、経常利益は1,106百万円(前年同四半期比224.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は793百万円(前年同四半期比296.5%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 巻線機事業

巻線機事業に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響による渡航制限、各国の水際対策措置等により、第4四半期以降に売上がずれこんだ輸出案件があったものの、利益率の高い従来製品や予備品関係等の売上を第3四半期に前倒しできたこともあり、売上高は5,908百万円(前年同四半期比15.0%増)、セグメント利益は1,076百万円(前年同四半期比68.2%増)、受注残高は第4四半期以降に売上がずれ込んだこともあり、10,562百万円となりました。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等の契約内容が大きく異なり、納入先での現地据付、試運転等の完了後に売上となる契約もあるなど、受注時期や売上時期が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

② 送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により、浴室照明器具は集合住宅向けの低調が引き続き続いているものの、全館空調システムを含む住宅換気装置については、主要顧客の回復基調が見られ、また、半導体向けの産業機械や工作機械、ロボット向けを中心とする軸流ファンの需要増大が続いたこと等により、売上高は3,591百万円(前年同四半期比26.2%増)、セグメント利益は118百万円(前年同四半期は68百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.5%増加し、17,860百万円となりました。これは主に、現金及び預金が384百万円、受取手形及び売掛金が800百万円それぞれ増加し、電子記録債権が104百万円、仕掛品が593百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、6,459百万円となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて3.5%増加し、24,319百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて0.6%増加し、9,923百万円となりました。これは主に、前受金が747百万円増加し、支払手形及び買掛金が579百万円減少したこと等によるものであります。なお、在外連結子会社において米国の新型コロナウイルス感染症に係る雇用保護政策であるPaycheck Protection Program(給与保護プログラム)を活用し、融資を受けておりましたが、本融資が返済免除となるための要件を満たしたため、短期借入金を減額し、債務免除益として営業外収益に計上しております。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.7%減少し、376百万円となりました。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、10,300百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.9%増加し、14,019百万円となりました。これは主に、利益剰余金が675百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、巻線機事業の主要な納入先が海外のため、新型コロナウイルス感染症がもたらす渡航制限並びに各国の入国制限措置等により、製品の現地据付、試運転等を含めた日程が確定できないことや、送風機・住設関連事業の市場における新型コロナウイルス感染症の影響、及び材料や電子部品の供給懸念・高騰もあり、現時点では業績に与える影響を合理的に算定することが困難であることから、2021年2月12日に公表した業績予想を変更しておりません。

なお、業績予想の開示につきましては、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,945,249	6,329,448
受取手形及び売掛金	2,750,130	3,551,011
電子記録債権	677,681	573,036
商品及び製品	3,940,612	4,081,993
仕掛品	2,968,703	2,375,279
原材料及び貯蔵品	670,782	802,477
未収還付法人税等	13,677	30,419
その他	128,966	119,119
貸倒引当金	△1,806	△2,195
流動資産合計	17,093,995	17,860,591
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,661,865	4,841,963
減価償却累計額	△2,064,264	△2,201,604
建物及び構築物(純額)	2,597,601	2,640,359
機械装置及び運搬具	1,640,527	1,728,701
減価償却累計額	△1,237,672	△1,332,223
機械装置及び運搬具(純額)	402,854	396,478
工具、器具及び備品	1,475,185	1,574,925
減価償却累計額	△1,227,134	△1,322,993
工具、器具及び備品(純額)	248,050	251,932
土地	1,570,304	1,573,011
建設仮勘定	123,804	14,840
有形固定資産合計	4,942,614	4,876,621
無形固定資産		
ソフトウェア	76,682	74,434
電話加入権	3,043	3,043
その他	98	3,852
無形固定資産合計	79,824	81,330
投資その他の資産		
投資有価証券	389,579	454,659
退職給付に係る資産	286,910	282,500
繰延税金資産	664,068	734,756
その他	31,075	29,425
投資その他の資産合計	1,371,633	1,501,342
固定資産合計	6,394,073	6,459,294
資産合計	23,488,069	24,319,886

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,963,136	1,384,115
短期借入金	3,045,747	3,000,000
未払金	262,450	181,530
未払法人税等	273,152	188,091
前受金	3,943,742	4,691,718
賞与引当金	66,040	194,249
アフターサービス引当金	75,559	82,877
その他	230,238	201,265
流動負債合計	9,860,067	9,923,849
固定負債		
繰延税金負債	55,341	61,074
退職給付に係る負債	166,447	163,012
資産除去債務	20,266	20,515
その他	152,641	131,717
固定負債合計	394,696	376,319
負債合計	10,254,764	10,300,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,827,121	1,842,267
利益剰余金	10,610,365	11,285,865
自己株式	△356,642	△352,188
株主資本合計	13,331,660	14,026,761
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,690	157,944
繰延ヘッジ損益	△10,710	△18,579
為替換算調整勘定	△200,335	△146,408
その他の包括利益累計額合計	△98,356	△7,043
純資産合計	13,233,304	14,019,717
負債純資産合計	23,488,069	24,319,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	7,983,567	9,500,075
売上原価	5,932,541	6,499,175
売上総利益	2,051,026	3,000,900
販売費及び一般管理費	1,760,471	2,064,159
営業利益	290,555	936,741
営業外収益		
受取利息	283	328
受取配当金	5,019	5,662
受取賃貸料	7,835	3,874
作業くず売却益	7,206	8,075
助成金収入	36,074	72,897
債務免除益	—	47,965
その他	22,292	36,202
営業外収益合計	78,711	175,008
営業外費用		
支払利息	2,767	3,228
為替差損	23,817	—
減価償却費	1,570	1,633
その他	1	136
営業外費用合計	28,155	4,998
経常利益	341,111	1,106,750
特別利益		
固定資産売却益	1,884	2,557
特別利益合計	1,884	2,557
税金等調整前四半期純利益	342,995	1,109,308
法人税、住民税及び事業税	314,624	396,770
法人税等調整額	△171,708	△80,677
法人税等合計	142,916	316,093
四半期純利益	200,079	793,215
親会社株主に帰属する四半期純利益	200,079	793,215

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	200,079	793,215
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△768	45,253
繰延ヘッジ損益	△15,764	△7,868
為替換算調整勘定	△5,344	53,927
その他の包括利益合計	△21,878	91,312
四半期包括利益	178,200	884,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,200	884,527

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)に記載した会計上の見積り及びその仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,137,705	2,845,862	7,983,567	—	7,983,567
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	742	742	△742	—
計	5,137,705	2,846,604	7,984,310	△742	7,983,567
セグメント利益 又は損失(△)	639,805	△68,076	571,728	△281,172	290,555

(注)1.セグメント利益又は損失の調整額△281,172千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,908,676	3,591,399	9,500,075	—	9,500,075
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	318	318	△318	—
計	5,908,676	3,591,718	9,500,394	△318	9,500,075
セグメント利益	1,076,271	118,153	1,194,425	△257,683	936,741

(注)1.セグメント利益の調整額△257,683千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

2.セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。